

会社名 中越パルプ工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 植松 久  
 (コード番号 3877 東証第1部)  
 問合せ先 管理部長 秋永 吉男  
 (TEL. 0766-26-2404)

### 抄紙機の停機と家庭紙マシン新設の検討開始のお知らせ

当社は抄紙機の停機、及び家庭紙マシンの新設についての検討を開始いたしましたのでお知らせいたします。なお、本件は本日公表いたします中期経営計画2025概要に記載しております。

#### 記

#### 1. 高岡工場6号抄紙機の停機、及び家庭紙マシン新設の検討開始について

紙の需要については、電子媒体へのシフトや少子・高齢化による構造的問題のため漸減傾向が続いており、さらに新型コロナウイルス感染症拡大以降はテレワークの推進などライフスタイルの変化により当社主力である印刷情報用紙を始め、紙全般の需要減少は歯止めがかからない状況にあります。一方、衛生用紙（家庭紙）については衛生意識の高まりにより安定した需要で推移しており、新型コロナウイルス感染症の収束後には業務用需要の回復も予想されます。

このような状況のなか、紙パルプ事業の生産体制の最適化を実行し収益改善に努めるべく高岡工場の6号抄紙機を停機いたします。また、高岡工場において家庭紙マシンの新設を行い、既存事業の構造転換に向けて検討を開始いたします。

##### (1) 停機する生産設備について

停機設備	高岡工場 6号抄紙機
主要生産品種	上質紙 情報用紙 晒クラフト紙
生産能力	255t/日
停機予定日	2022年9月末

##### (2) 家庭紙マシン新設の概要

設置場所	高岡工場
主要生産品種	ティッシュペーパー原紙 トイレットペーパー原紙 タオルペーパー原紙
生産能力	約22,000t/年
生産開始時期	2023年12月(予定)

## 2. 2022年3月期業績に与える影響

6号抄紙機の生産品種は他抄紙機へ移抄を行い、引き続きお客様への安定供給と品質確保に万全を期してまいります。抄紙機停機により減損損失発生等の可能性があります。金額影響が不透明であることから、当期の業績予想には織り込んでおりません。今後状況が判明次第開示してまいります。

(参考：6号抄紙機 2021年9月末簿価 329百万円)

以 上